１５　福祉

学校番号	１００８

令和３年度　福祉科

教科	福祉	科目	社会福祉基礎	単位数	２単位	年次	２年前期
使用教科書	「社会福祉基礎」（実教出版）						
副教材等	「社会福祉基礎学習ノート」（実教出版）						

1 担当者からのメッセージ

社会福祉は、英語で welfare とか well-being と書きます。前者は（無事にすごすことができる）「しあわせ」、後者は「よりよく生きる」という意味です。社会の「しあわせ」そして「よりよく生きる」ことを考えるのが社会福祉なのです。

2 学習の到達目標

現代社会における社会福祉の基礎的な知識と技能を体験的に学ぶ。また、現代社会のいろいろな福祉的課題を福祉施設等での実習などを通して実践的に学ぶ。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a.関心・意欲・態度	b.思考・判断・表現	c.技能	d.知識・理解
観点の趣旨	社会福祉に関心をもち、社会福祉に関する幅広い視野とバランスのとれた社会福祉の向上を図る実践的な態度を身に付けている。	社会福祉に関する思考を深め、基礎的な知識と技術をもとに、自ら適切に判断し、表現する能力を身に付けている。	社会福祉に関する基礎的な技術を身に付けるとともに、その意義を理解している	社会福祉に関する基礎的な知識を自分から積極的に身に付けるとともに、社会福祉の意義や役割を理解している。
評価方法	学習状況の観察 （含調べ発表学習） ノートやワークシートの記述 実習レポートの提出	ノートやワークシートの記述 調べ発表学習の様子 定期考査等	ノートやワークシートの記述 実習レポートの提出 定期考査等	学習状況の観察 （含調べ発表学習） 定期考査等
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、前期末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4 学習の活動

月	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
4月	社会福祉の理	生活と福祉 社会福祉の理念	○ ○	 ○	○	○ ○	a.生活と福祉について関心を持ち、社会や生活の変化や健康に対する考え方を探る。	観察 ノート 発表

	意念義	人間の尊厳と福祉社会の創造	○			○	b.少子高齢と介護の社会化の関連を探り、過程や結果を適切に表す。 c.少子高齢と介護の社会化の関連についての資料や情報を活用する。 d.社会の変化と介護の社会化の意義を理解する。 a.憲法や法律について関心を持ち、社会保障や制度を探る。 b. 憲法や法律について関心を持ち過程や結果を適切に表す。 c. 憲法や法律関連についての資料や情報を活用する。 d.日本の憲法や法律、社会保障と制度との関連を理解する。	観察 ノート 定期考査
5月	社会福祉の歴史と福祉社会の課題	諸外国における社会福祉 日本における社会福祉	○ ○			○	a. 諸外国における社会福祉について問いを持つ。 b. 諸外国における社会福祉について利用者の意思決定の重要性を考える。 c. 諸外国における社会福祉について憲法などの資料や情報を活用する。 d. 諸外国における社会福祉のあり方を考える。 a.日本における社会福祉と福祉の歴史について関心を持ち、これからの福祉に対する考え方を探る。 b. 日本における社会福祉と福祉の歴史・社会の変化の関連を探り、過程や結果を適切に表す。 c.少子高齢と介護の社会化の歴史的経緯をふまえての資料や情報を活用する。 d.社会の変化と介護・障がい者福祉の社会的意義を理解する	観察 ノート 定期考査
	生活を支える社会福祉 社会保障制度	社会福祉・社会保障制度の意義と役割 子ども家庭福祉	○ ○	○		○ ○	a.児童家庭福祉と社会福祉について関心をもち、各制度が生まれた社会的背景、理念、社会福祉サービスの現状と課題、人口の減少状況及び子育て支援の考え方を探る b： 各制度が生まれてきた社会的背景、理念、社会福祉、人口の減少状況及び子育て支援の思考を深め、知識と技術をもとに判断し、その過程や結果を適切に表現している。	観察 ノート 実習 レポート

6月	人間関係とコミュニケーション	障害者福祉	○		○	○	c：児童家庭福祉と社会福祉に関する様々な資料や情報を収集し、適切に活用している。 d： 各制度が生まれてきた社会的背景、社会福祉の現状と課題、人口の減少状況及び子育て支援の考え方や施策など児童家庭福祉と社会福祉について理解している。 a：障がい者福祉と障がい者自立支援制度について関心をもち、各制度が生まれてきた社会的背景、理念、社会福祉サービスの概要と現状について探る。 b： 各制度の社会的背景、社会福　祉サービスの現状と課題について思考を深め、その過程や結果を適切に表現している。 c：障がい者福祉と障がい者自立支援制度に関する様々な資料を収集し、適切に活用している。 d： 各制度の社会的背景、理念、社会福祉サービスの現状と課題など障がい者福祉と障がい者自立支援制度について理解する	観察 ノート 実習レポート
		高齢者福祉		○			a：高齢者福祉と介護保険制度について関心をもち、各制度が生まれてきた社会的背景、理念、社会福祉サービスの現状と課題、虐待などの問題について探る。 b： 各制度の社会的背景、理念、社会福祉サービスの現状と課題や虐待などの問題について思考を深め、適切に表現している。 c：高齢者福祉と介護保険制度に関する様々な資料を収集し、適切に活用している。 d： 各制度が生まれてきた社会的背景、理念、社会福祉サービスの現状と課題、虐待など、高齢者福祉と介護保険制度について理解する。	観察 ノート 実習レポート
		生活支援のための公的扶助	○			○	a：生活保護制度について関心をもち、制度が生まれてきた社会的背景、理念、課題などの問題について探る。 b： 制度の社会的背景、理念、社会福祉の現状と課題について、適切に表現している。 c：生活保護制度に関する様々な資料を収集し、適切に活用している。 d： 制度が生まれてきた社会的背景、理念、社会福祉サービスの現状と課題、生活保護保険制度について理解する。	観察 ノート 定期考査
7・8月	地域福祉の進展と多	国民生活を支える社会		○		○	a：社会保険制度について関心をもち、各制度が生まれてきた社会的背景、理念、社会福祉サービスの現状と問題について探る。 b： 各制度の社会的背景、理念、社会福祉	

	様な社会的支援制度	コミュニケーションの基礎 援助における人間関係の形成 社会福祉援助活動の概要	○ ○	 ○		○ ○ ○	サービスの現状と問題について思考を深め、適切に表現している。 ｃ:保険制度に関する様々な資料を収集し、適切に活用している。 ｄ: 各制度が生まれてきた社会的背景、理念、社会福祉サービスの現状と課題、保険制度について理解する。 ａ:コミュニケーションと人間関係の作り方について関心をもち、その基礎的な方法について探り、意義について考察する。 ｂ: コミュニケーションについて思考を深め、場面に応じて適切に表現している。 ｃ:コミュニケーションと人間関係に関する資料を収集し、適切に活用している。 ｄ:様々な場面での援助技術を身につけ、発揮できる。	観察 ノー ト
9 月		地域福祉の進展と地域 多様な社会的支援制度 社会福祉の将来と福祉	○ ○	○ ○		○ ○ ○	ａ:地域福祉と社会的支援制度について関心をもち、各制度が生まれてきた社会的背景、理念、社会福祉サービスの現状と課題について探る。 ｂ: 地域福祉と各制度の社会的背景、理念、社会福祉サービスの現状と問題について思考を深め、適切に表現している。 ｃ:地域福祉と各制度に関する様々な資料を収集し、適切に活用している。 ｄ: 各制度が生まれてきた社会的背景、理念、社会福祉サービスの現状と課題をふまえ、日本における社会福祉の役割と方向性を考える。	観察 ノー ト

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。